

製品名: D54 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09771**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	TPD52L2
別名	TPD52L2; Tumor protein D54; hD54; Tumor protein D52-like 2
遺伝子 ID	7165.0
SwissProt ID	O43399
免疫原	抗血清はヒト TPD54 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

背景

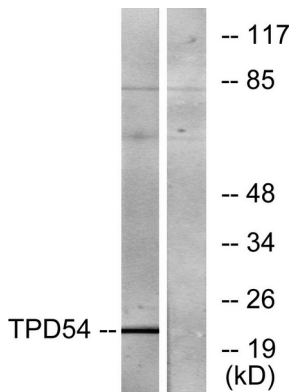
この遺伝子は、腫瘍タンパク質 D52 様ファミリーのメンバーをコードします。これらのタンパク質は、N 末端のコイルドコイルモチーフを特徴とし、他の腫瘍タンパク質 D52 様タンパク質とホモマーおよびヘテロマー複合体を形成するために使用されます。この

遺伝子の発現は、乳がんおよび急性リンパ芽球性白血病のマーカーとなる可能性があります。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されており、この遺伝子の擬遺伝子は 12 番染色体長腕に位置しています。[RefSeq 提供、2011 年 8 月]、代替産物：追加のアイソフォームが存在するようです、類似性：TPD52 ファミリーに属します。、サブユニット：ファミリーの他のメンバーとホモダイマーまたはヘテロダイマーを形成します（類似性による）。MAL2 と相互作用します。、

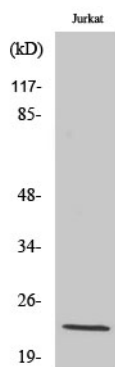
研究分野

-

画像データ



TPD54 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



D54 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析